



てんえいしょう だより

「てらす笑顔がひろがる みんなが主役
笑顔をたいせつに いつでもやさしい天栄小学校」

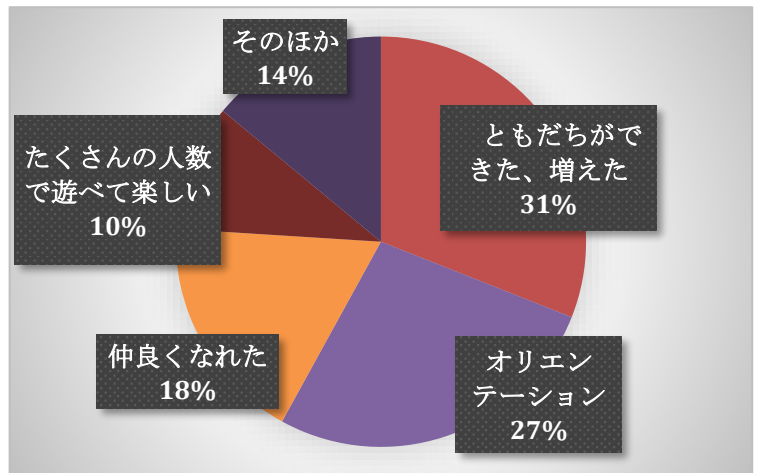
鈴鹿市立天栄小学校
発行 校長 松岡 宏樹
令和8年7月17日
No.13



カラー版はホームページで

1学期、楽しかったこと うれしかったこと

天栄小学校が開校して、1学期が終わりました。子どもたちに「天栄小学校になって、楽しかったこと・うれしかったこと」を聞いてみると、たくさんの笑顔あふれる答えが返ってきました。一番多かったのは「友だちができた・友だちが増えた」でした。新しい学校になることに不安を感じていた子どもたちも少なくありませんでした。しかし、3つの小学校が一つになったことで出会いが広がり、「休み時間に遊ぶ友だちが増えた」「同じ遊びが好きな友だちができた」など、友だちとのつながりを喜ぶ声が最も多く聞かれました。



楽しい思い出に2番目に多かったのは、6月に行った児童会主催のオリエンテーションです。縦割り班でゲームや活動を楽しみながら、学年を越えて交流することができました。高学年が下級生に優しく声をかける姿もたくさん見られ、天栄小学校らしい温かい雰囲気が生まれています。

「仲良くなれた」「仲間が増えた」という声はもちろん、「勉強が楽しい」「休み時間が楽しい」といった声も多く寄せられました。新しい学校には、不安もありましたが、それ以上に新しい出会い、新しい経験、新しい笑顔がたくさん生まれています。

これからも子どもたち一人一人が安心して過ごし、「学校が楽しい」と思える毎日をみんなで作っていききたいと思います。



子どもたちに1学期楽しかったこと、嬉しかったことを一つあげてもらい、それを星型の画用紙に書きました。

2026/07/14

校長先生からの夏休みの宿題です

1学期の終業式の時に校長先生から子どもたちへ夏休みの宿題を2つ出しました。お家の方のサポートが必要ですので、ぜひご協力お願いいたします。

【夏休みの宿題 ①】

1つ目です。朝起きて、お家の人の顔を見たら、「おはようございます」とあいさつをしてください。毎日続けてみてください。夏休みの間にあいさつが当たり前になると、9月になって学校が始まったときにも、先生や友達、そして毎朝皆さんの登校を見守ってくださっている地域の方にも、自然に「おはようございます」と言えるようになっていっていると思います。あいさつは、人と人を笑顔でつなぐ、すてきな言葉です。



あさおきたら、かぞくに「おはよう」

**あさ おきたら、
かぞくに えがおで いおう。
「おはようございます」**

© Nishikawa M

9がつには、みんなに あいさつ できるよ



なつやすみに つづけると…
9がつ、がっこうや ちいきでも
えがおで あいさつ できるよ！

© Nishikawa M

【夏休みの宿題 ②】

2つ目です。一日に5回、「ありがとう」を言うことです。夏休みは、お家で過ごす時間が長くなります。お家の方は、ご飯を作ってくれたり、洗濯をしてくれたり、出かける準備をしてくれたり、皆さんのために普段以上にたくさんのことをしてください。そんなとき、「ありがとう」と言われると、お家の人はとてもうれしい気持ちになります。「またしてあげよう」という気持ちにもなります。「ありがとう」は、言った人も、言われた人も、どちらも幸せな気持ちになれる魔法の言葉です。ぜひ、一日に5回を目標に挑戦してください。

「ありがとう」は まほうの ことば



いった ひと、いわれた ひと
みんなが しあわせに なるよ。

© Nishikawa M

1にち 5かい、かぞくに かんしゃ しよう



ごはん、せんたく。
かぞくに かんしゃ しよう。
もくひょうは 1にち 5かい！



© Nishikawa M

**えがお いっぱいの
なつやすみに しよう！**

なつやすみ 2つの しゅくだい



あさの「おはよう」



1にち 5かいの「ありがとう」



© Nishikawa M

9月の始業式には、「おはようございます」という元気なあいさつと、「ありがとう」がたくさん言えるようになった皆さんに会えることを楽しみにしています。それでは、健康に気をつけて、思い出っぱいのすてきな夏休みを過ごしてください。